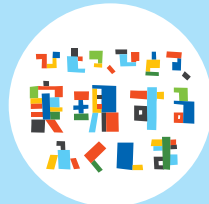


私たちのまちの小水力発電の可能性



令和4年度福島県地域再エネポテンシャル調査事業
(小水力)



福島県

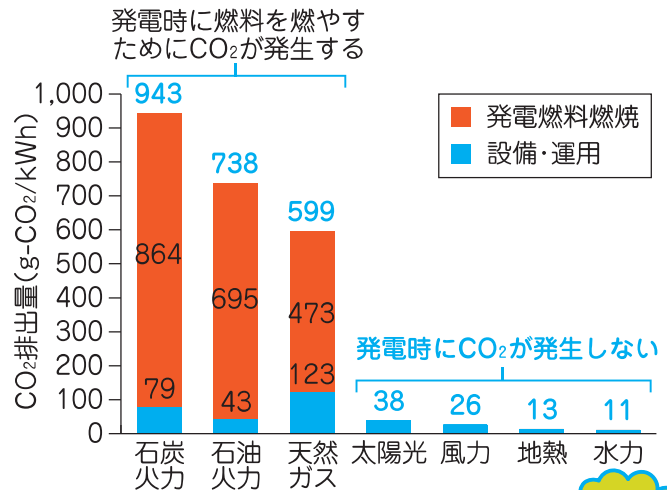
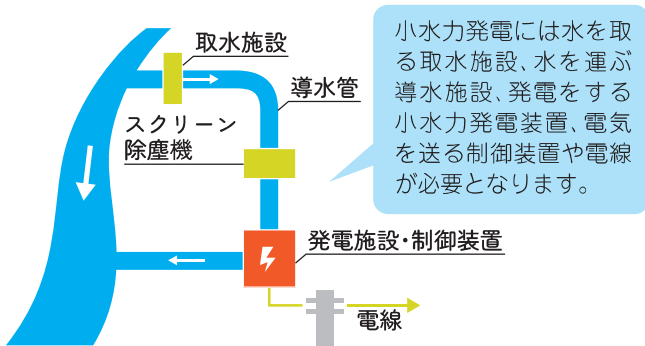
※再エネポテンシャル調査とは、再生可能エネルギー発電事業の実現性を判断するために現地の状況や発電量、設備にかかる費用などを調査・試算することです

小水力発電とは？

小水力発電は、みなさんの近くを流れる川や農業用水路の小さな落差を利用し、発電量は小さいながらも自然エネルギーを利用した再生可能エネルギーです。特に、小水力発電は、既存の堰堤や水路等の施設を活用することにより、周辺の生態系や生活環境への影響を抑えながら整備できる発電施設であると考えています。

なお、小水力発電は再生可能エネルギー（太陽光、風力、地熱、水力）の中でも二酸化炭素(CO₂)の排出量がとても少なく、地球温暖化の対策として期待されている発電方法です。

こんなところで小水力発電ができます



色んなところで水力発電が行えるんだよ
身近なエネルギーなんだよ



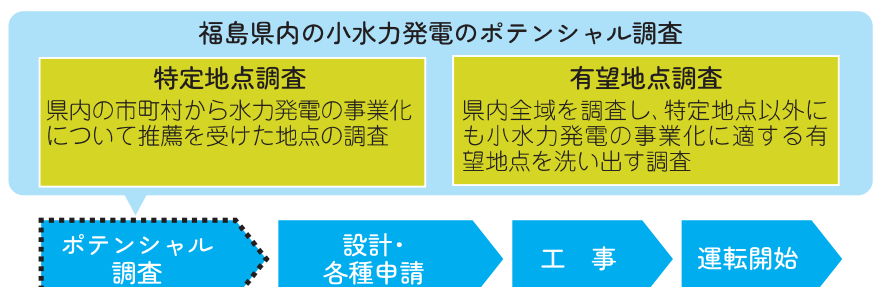
福島県の小水力発電の可能性を調べました！

福島県は、令和3年12月に「福島県再生可能エネルギー推進ビジョン2021～持続可能な社会を目指して～」を改訂しました。ビジョンの基本方針の4つの柱のひとつである『再エネ導入拡大』を図るため、福島県内の小水力発電のポテンシャルを調査しました。

このポテンシャル調査は、小水力発電が事業として成立する可能性のある地点を調査したものです。そこで、小水力発電の事業展開の参考として調査結果を公表いたします。可能性が高い場合は、小水力発電施設の設計や許可などを得て工事をするようになります。



福島県再生可能エネルギー推進ビジョン2021の基本方針(4つの柱)



小水力発電の事業化に向けてのフロー

このパンフレットに関するお問合せ先

福島県エネルギー課 再生可能エネルギー担当
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 Tel:024-521-8417
re_energy@pref.fukushima.lg.jp